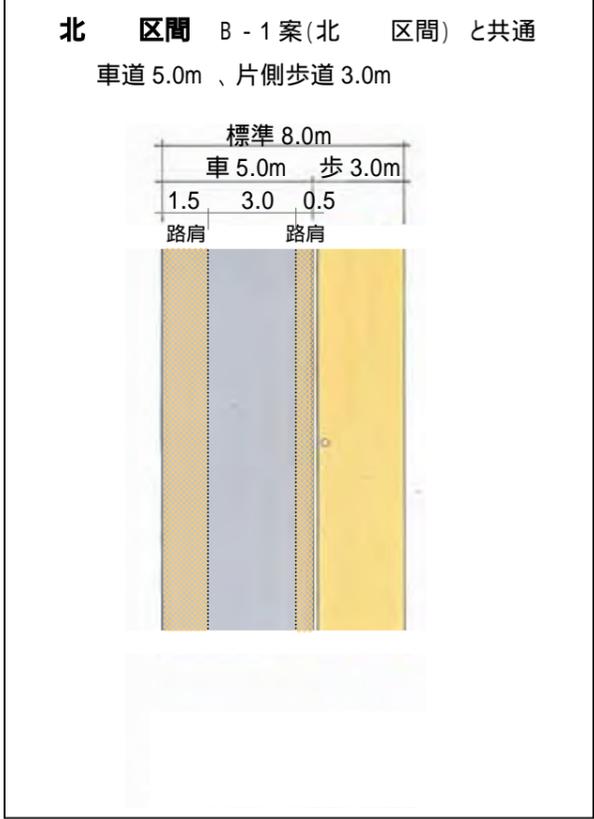


C-1 案 (1) 複合案 北側片側歩道 + 南側両側歩道
(北区間:一方通行 車道 5.0m、南区間:相互通行 車道 5.5m) 1:1000

- 車の通行形態と幅員構成**
 B-1 案とA案の組み合わせとなる。
- ・車道.....北区間は一方通行、南区間は相互通行
 道路幅の狭い「北区間」は、一方通行にして歩道幅員と安全に配慮し、道路幅に余裕のある「南区間」は、現状どおり相互通行にして車の利便性に配慮。
 (一方通行は、上りと下りが考えられる)
 - ・歩道.....北区間は片側歩道 3.0m
 南区間(南区間除く)は両側歩道
- 歩道**
- ・長所.....・南区間を除き、比較的余裕ある歩道が確保できる。
 - ・短所.....・北区間及び南区間は片側歩道となり、歩道のない西側宅地に不公平感が生じる。
- 車道**
- ・長所.....・A案と比べ通過交通が少なく、歩行者、自転車の安全性が増す。
 - ・B案と比べ、南区間の車の利便性が改善される。
 - ・短所.....・北区間は、一方通行のため、沿道住民の車利用に不便が生じる。(幹線道路への出入りに迂回が必要)
 - ・市道 18-021 号の通行量が多い。



一方通行の方向は下りも考えられる。



北 現況 NO1

北- 区間
 幅員 8.0m
 一方通行



北 一方通行・片側歩道 歩道/インターロッキング舗装、車道/アスファルト舗装案

北- 区間
 幅員 8.0m
 一部法面含む 13.0m
 一方通行

C-1 案 (2) 複合案 北側片側歩道 + 南側両側歩道
 (北区間:一方通行 車道 5.0m、南区間:相互通行 車道 5.5m)

1:1000

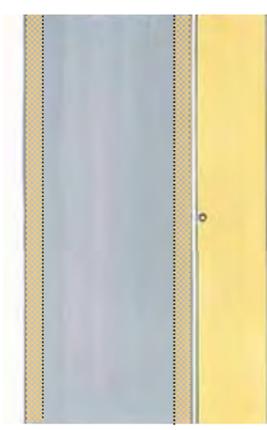


C-2 案：一方通行・相互通行折衷案、両側歩道案

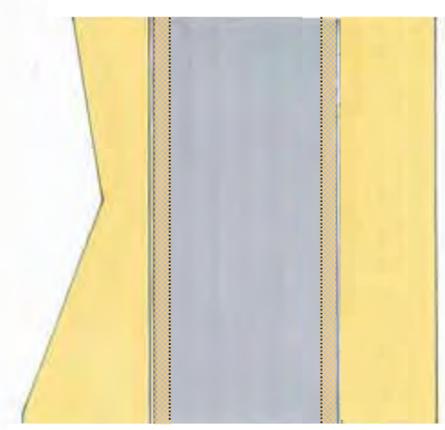
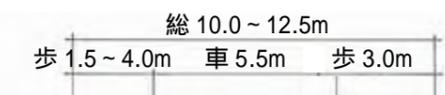
車の通行形態と幅員構成
 北側B-2案と南側A案の組み合わせとなる。
 ・車道.....北区間は一方通行、南区間は相互通行
 *南 区間は、C-1案と同様に片側歩道となる。



南 区間 A案(南 区間)と共通
 車道 5.5m、片側歩道 2.5m



南 区間 A案(南 区間)と共通
 車道 5.5m、両側歩道



北 区間
 幅員 8.0m
 一部法面含む 13m
 一方通行

一方通行の方向は下り
 も考えられる。

南 区間
 幅員 7.9m
 相互通行

南 区間
 幅員 10.0 ~ 11.2m
 相互通行

南 区間
 幅員 12.5m
 相互通行



南 現況 NO. 2



南 対面通行 (両側歩道) 歩道 / インターロッキング舗装、
 車道 / アスファルト舗装案